

SMILE

☆ 今月も笑顔(スマイル)でスタート

7月号 Vol. 87

今月の SMILE

上海のロックダウン解除から1ヶ月

まいど おおきに！

上海のロックダウンの解除から1ヶ月が経ちました。今でもオフィスなどの建物に入る場合には、72時間以内のPCR検査の陰性証明が必要ですし、飲食のお店はテイクアウトはOKですが、6月28日まで店舗での飲食はできない状況(中には裏でひっそりと営業している店もありますが)でした。

そして上海のご老人たちの生活にも、今回のロックダウンによって大きな変化がありました。それは銀行の窓口での現金の引き出しです。彼らは、定期的に年金をもらいますが、多くの人は、ATM やネットバンキング(お年寄りにITはきついですよね)を利用せず、いつも行き慣れている支店の窓口に行って、通帳で記帳し、現金でお金を引き出しています。ところが、このコロナ期間中は、銀行に行けませんでした。そしてコロナ解除後も、銀行では、店内での対応可能なお客さんの数が決められていて、例えば3名とすると、その3名だけを中に入れて(もちろんPCRの陰性証明を見せて)、終わったらその都度しっかり消毒してから、次の3名を中に入れてといった具合に対応します。これでは1日に対応できる人数も限られてしまいます。そこでご老人たちは、朝早く起きて、銀行の前で並びます(例えば朝4時など)。

また外回りの会社員もお昼は、テイクアウトで昼食は買えるものの、座って食べるところが少なく、立って食べるしかありませんでした。本当に早く通常の上海の生活に戻ってほしいと願うばかりです。

中国国家统计局が発表した4月の失業率は6.1%でした。長く中国の経済を見てきた人にとっては、5%を超える数値が公表されることでも驚きです。内訳としては、16歳から24歳の失業率は18.2%で、25歳から59歳の失業率は5.3%でした。また今年の新卒者数は1,076万人であり、就職が大変厳しくなっています。北京大学の新卒者ですら、就職が決まったのは60%であると言われています。モルガンスタンレーの経済学者チェンジュン氏の予測では、中国のGDPが1%増加すると200から240万人の雇用が増加するとのことです(ちなみに中国の第1四半期のGDPは4.8%とのこと)。従って、これらの失業率の改善や新卒者の雇用創出のためにも、今後の経済政策が注目されます。

日本では今月は参議院選挙ですね。日本の皆さん、投票に行きましょう！

それでは今月も笑顔(スマイル)でスタートしましょう！



中国経済情報

マクロ経済情報

中国 5月輸出額 前年比 16%余のプラス コロナ影響から回復進む

中国の5月の輸出額は、去年の同じ月と比べて16%余りのプラスと、新型コロナウイルスの感染拡大による影響から回復が進み、物流の混乱などがいくぶん改善したとみられます。

中国の税関当局が6月9日に発表した5月の貿易統計によりますと、輸出と輸入を合わせた貿易総額は5,377億4,000万ドルと、去年の同じ月と比べて11.1%のプラスとなりました。このうち輸出額は3,082億5,000万ドルと16.9%のプラスとなりました。

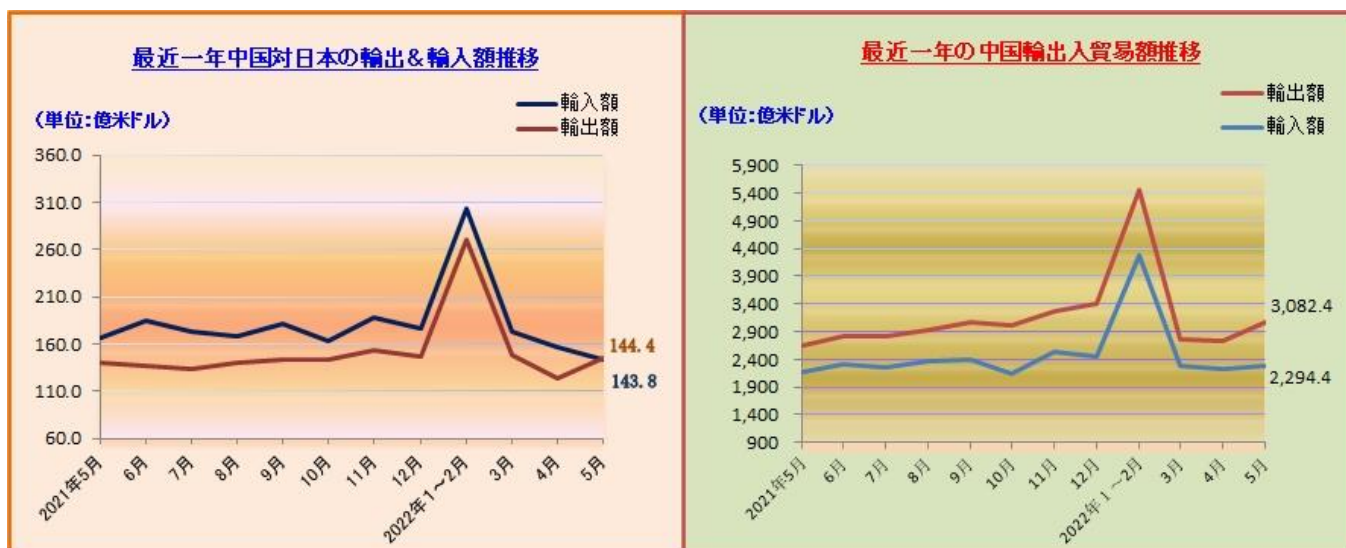
中国では、最大の経済都市 上海で厳しい外出制限がとられた影響などで、4月の輸出額は一昨年6月以来の低い伸び率にとどまっていた。5月は、物流の混乱や工場の操業停止などの状況がいくぶん改善したとみられます。

一方、輸入額は2,294億9,000万ドルで4.1%のプラスと、低い伸び率にとどまっていた、感染拡大によって生産の減少が続いたことなどが要因だとみられます。

中国の貿易をめぐるのは、日本への部品供給が滞って自動車メーカーの生産などにも影響が出ていますが、混雑が起きていたコンテナの取扱量で世界最大の上海港の状況も、今月に入って外出制限が事実上解除され、例年並みに戻ってきているというデータもあり、今後、中国の貿易の回復がさらに進むかが焦点となります。

詳細について、下表をご覧ください。

項目	当月	1月~当月まで累計	当月		1月~当月まで累計
			前月との比較±%	去年同期との比較±%	去年同期との比較±%
進出口総額(輸出入総額)	5,377.4	25,146.8	8.4	11.1	10.3
出口総額(輸出総額)	3,082.4	14,025.7	12.6	16.9	13.5
进口総額(輸入総額)	2,294.9	11,121.1	3.1	4.1	6.6
進出口差額(輸出入差額)	787.5	2,904.6	-	-	-



2022年5月進出口商品主要国別(地区) 総値表
(2022年5月輸出入商品主要な国別「地区」総額表)

2022年6月9日

(日本語)		(中国語)		単位:百万美元(百万米ドル)						
輸入原産国(地区)	进口原産国(地)	輸出入		輸出		輸入		累計額同期比較(%)		
輸出最終目的国(地区)	出口最終目的国(地)	当月	1月~当月累計	当月	1月~当月累計	当月	1月~当月累計	輸出入	輸出	进口
総額	总值	537,735.6	2,514,681.1	308,244.9	1,402,569.2	229,490.7	1,112,111.9	10.3	13.5	6.6
その内、欧州連合	其中: 欧州連合	72,800.9	345,160.7	48,004.6	226,837.2	24,796.3	118,323.5	8.8	19.5	-7.1
その内、ドイツ	其中: 德国	19,509.3	93,547.3	9,625.0	47,169.9	9,884.3	46,377.4	0.9	9	-6.2
オランダ	荷兰	10,629.5	51,478.6	9,556.3	46,185.8	1,073.2	5,292.8	19.2	23.7	-9.6
フランス	法国	6,763.6	33,173.8	4,023.1	19,146.0	2,740.5	14,027.8	1.1	11.1	-10.1
イタリア	意大利	6,824.0	32,883.9	4,712.9	21,973.2	2,111.1	10,910.7	15.4	38.6	-13.6
アメリカ	美国	67,837.7	313,570.0	51,953.5	236,858.1	15,884.2	76,711.9	12.2	15.1	4
東南アジア諸国連合	东南亚国家聯盟	81,796.2	371,214.9	49,344.4	211,549.5	32,451.8	159,665.3	10.2	14.1	5.4
その内、ベトナム	其中: 越南	20,467.3	90,336.1	14,537.8	58,144.0	5,929.5	32,192.0	-2.4	2.2	-9.8
マレーシア	马来西亚	16,059.1	77,708.6	7,663.7	34,701.7	8,395.4	43,006.9	16.7	26.2	10
タイ	泰国	12,053.6	54,671.7	6,847.6	31,026.1	5,206.0	23,645.6	6	15.2	-4
シンガポール	新加坡	8,489.9	38,254.7	5,699.9	23,466.0	2,790.0	14,788.7	4.3	11	-4.7
インドネシア	印度尼西亚	12,637.4	57,040.7	6,163.2	27,783.1	6,474.2	29,257.6	30.4	25.2	35.8
フィリピン	菲律宾	7,831.0	33,489.6	5,682.3	23,676.7	2,148.7	9,812.9	11.4	11.6	11
日本	日本	28,812.4	146,541.3	14,435.7	68,772.2	14,376.7	77,769.1	-1.6	3.7	-5.8
中国香港	中国香港	24,430.7	118,136.2	24,005.0	115,589.7	425.7	2,546.5	-9.8	-9	-34
韓国	韩国	32,084.1	152,262.9	15,475.5	65,852.9	16,608.6	86,410.0	10.2	16.9	5.6
中国台湾	中国台湾	27,469.6	137,646.8	7,859.4	35,111.2	19,610.2	102,535.6	11.7	16	10.3
オーストラリア	澳大利亚	18,762.4	86,686.9	5,863.4	29,369.7	12,899.0	57,317.2	-2.7	21.6	-11.7
ロシア連邦	俄罗斯联邦	14,593.1	65,813.0	4,324.1	24,559.1	10,269.0	41,253.9	28.9	7.2	46.5
インド	印度	11,438.3	54,005.2	9,907.1	46,230.2	1,531.2	7,774.9	12.1	28.9	-36.9
イギリス	英国	8,425.8	41,671.5	6,695.8	31,733.8	1,729.9	9,937.7	-3.5	-2.5	-6.5
カナダ	加拿大	7,457.6	33,444.7	4,864.3	22,048.0	2,593.2	11,396.7	11.3	21.9	-4.7
ニュージーランド	新西兰	2,312.3	10,884.0	751.7	3,528.4	1,560.5	7,355.7	8.3	15.3	5.3
ラテンアメリカ	拉丁美洲	43,232.0	188,335.7	21,546.5	95,940.5	21,685.6	92,395.3	12.5	17.7	7.6
その内、ブラジル	其中: 巴西	16,567.5	65,085.8	5,504.4	23,055.4	11,063.1	42,030.5	9.4	20.7	4
アフリカ	非洲	24,381.3	110,868.4	14,048.1	60,639.4	10,333.2	50,229.0	16.1	13.4	19.5
その内、南アフリカ	其中: 南非	4,164.7	20,176.6	2,081.5	9,033.7	2,083.2	11,142.9	-3.1	19.3	-1.6

注:
1. 東南アジアのナショナルリーグはブルネイ、ミャンマー、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムを含む。
2. 欧州連合には、ベルギー、デンマーク、ドイツ、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、ギリシャ、ポルトガル、スペイン、オーストリア、フィンランド、スウェーデン、キプロス、ハンガリー、マルタ、ポーランド、エストニア、リトアニア、スロベニア、チェコ共和国、スロバキア、ブルガリア、ルーマニア、クロアチアを含む。
3. 2020年2月1日から、EUとの貿易総額はイギリスのデータを含まず、前年同期にも対応の調整を行った。

中国、5月CPIは穏やかな上昇 PPIの上昇は鈍化

国家統計局は6月10日、5月における消費者物価指数(CPI)と生産者物価指数(PPI)の統計を発表しました。5月のCPIは4月と比べて上昇幅が縮小しましたが、前年同月比で安定して上昇していることが示されました。

4月に0.4%だったCPIの前月比上昇率は、5月には0.2%に縮小しました。食品のうち、野菜価格は15.0%の下落で、豚肉価格は5.2%上昇しました。非食品価格の前月比上昇率は0.1%で、4月より0.1ポイント縮小しました。

5月におけるCPIの前年同月比上昇率は2.1%で、上昇幅は前月と同じでした。うち、食品価格は2.3%の上昇でした。野菜価格は前年同期比11.6%の上昇で、上昇率は4月よりも12.4ポイント縮小しました。卵の価格は11.4%の上昇で、上昇幅は同1.9ポイント縮小しました。豚肉の価格は前年同期比で依然として下落傾向を示していますが、下落幅は前月より縮小しました。非食品価格は2.1%の上昇でしたが、上昇幅は前月より縮小しました。

5月のPPIは、各地区や各部門が新型コロナウイルス感染症対策と経済発展を効果的に統合するとともに、重点の産業チェーンとサプライチェーンの円滑化と安定化に全力を挙げたことで、前月比で0.1%上昇、前年同月比で6.4%上昇しましたが、上昇幅ではいずれも縮小傾向が続きました。

詳細については、下表をご覧ください。

2022年5月份的居民消费价格（CPI）变动情况

（2022年5月消費者物価指数「CPI」変動情況）

（中国語）	（和訳）	5月		1~5月
		先月と比較 増減幅(%)	去年同月比較 増減幅(%)	去年同月比較 増減幅(%)
居民消费价格	消費者物価指数	-0.2	2.1	1.5
其中：城市	その内、都市部	-0.2	2.1	1.6
农村	農村部	-0.1	2.1	1.2
其中：食品	その内、食品	-1.3	2.3	-1.1
非食品	非食品	0.1	2.1	2.1
其中：消费品	その内、消费品	-0.3	3	1.8
服务	サービス	0	0.7	1.1
其中：不包括食品和能源	その内、食品とエネルギーを含めない	0	0.9	1.1
分类別	類別区分			
一、食品烟酒	一、食品、タバコと酒	-0.9	2.1	0
粮 食	糧食	0.5	3.2	2.2
食用油	油脂	0.7	3.8	3.7
鲜 菜		-1.5	11.6	8.7
畜肉类	畜の肉類	1.9	-12.9	-22.1
其中：猪肉	その内、豚肉	5.2	-21.1	-37
牛肉	牛肉	-0.1	1	0.5
羊肉	羊肉	-1.4	-6.2	-4.4
水产品	水産品	-1	-1.6	3.6
蛋 类	卵	1.4	10.6	6.8
奶 类	ミルク類	0.4	0.9	0.6
鲜 果	新鮮フルーツ	1.5	19	10.7
烟 草	タバコ	0	1.6	1.7
酒 类	酒	-0.1	1.5	1.7
二、衣着	三、衣類	0.4	0.5	0.5
服 装	服装	0.3	0.6	0.6
鞋 类	靴	0.4	0.2	0.1
三、居住	八、居住	-0.1	1	1.3
住房租金	住宅家賃	-0.1	-0.2	0.2
水、电、燃料	水、電気、燃料	0	4.1	4
四、生活用品及服务	四、家庭用機器および保守サービス	0.2	1.4	0.9
家用器具	家電機器	0	1.9	2
家庭服务	家庭サービス	0.1	2.7	3
五、交通和通信	五、交通と通信	0.1	6.2	5.9
交通工具	交通機関	-0.3	0.2	0.6
交通工具用燃料	交通工具用燃料	0.6	27.1	24.7
交通工具使用和维修	交通工具の使用とメンテナンス	0	1.5	1.5
通信工具	通信ツール	-1	-3.7	-3.3
通信服务	通信サービス	0	-0.3	-0.3
邮递服务	郵便サービス	0	0	-0.2
六、教育文化和娱乐	七、教育・文化と娯楽	0.1	1.8	2.3
教育服务	教育サービス	0	2.5	2.6
旅 游	旅行	0.4	0.9	4.4
七、医疗保健	五、医療保健	0.1	0.7	0.6
中 药	漢方薬	0.3	2.6	2.1
西 药	西洋薬	0	-0.5	-0.6
医疗服务	医療サービス	0	0.9	0.9
八、其他用品和服务	六、その他用品とサービス	0.6	1.8	1.1

2022年5月工业生产者价格（PPI）主要数据
 (2022年5月生産者物価指数「PPI」変動情況)

(中国語)	(和訳)	5月		1~5月
		先月と比較 増減	去年同月と 比較増減	去年同月と 比較増減
		(%)	(%)	(%)
一、工业生产者出厂价格	一、工業品生産者出荷価格	0.1	6.4	8.1
生产资料	生産手段	0.1	8.1	10.4
采掘	採掘	-0.1	29.7	34.7
原料	原料	0.1	15.1	17
加工	加工	0.1	3.2	5.4
生活资料	消費資料	0.3	1.2	0.9
食品	食品	0.6	2.2	1.1
衣着	衣料品	0.5	1.2	1.1
一般日用品	一般的な日用品	0.2	1.5	1.6
耐用消费品	耐久消費財	0.1	-0.1	0.3
二、工业生产者购进价格	二、工業品生産仕入れ価格	0.5	9.1	10.8
燃料动力类	燃料動力類	0.4	31.6	31
黑色金属材料类	黒金属材料	0.1	-0.5	5.3
有色金属材料和电线类	非鉄金属材料と電線類	-0.2	9.5	14.7
化工原料类	化学原料類	0.2	10.5	13.9
木材及纸浆类	木材及びパルプ	1.4	3.6	4.4
建筑材料及非金属类	建築材料及び非金屬類	0	6.9	9.4
其它工业原材料及半成品类	その他工業原材料及び半製品類	0.5	3	3.8
农副产品类	農業副産物	1.8	3.4	0.7
纺织原料类	紡織原材料類	0.3	7.8	8.8
三、主要行业出厂价格	三、主要な業界の出荷価格			
煤炭开采和洗选业	石炭採掘と水洗いと選鉱業	-1.1	37.2	48
石油和天然气开采业	石油と天然ガス採掘業	1.3	47.8	45.1
黑色金属矿采选业	黒色金属鉱物採鉱業	0.3	-11.8	-7.6
有色金属矿采选业	非鉄金属鉱物採鉱業	0.4	12.1	12.5
非金属矿采选业	非金屬鉱物採鉱業	0.8	6.1	6.6
农副食品加工业	農業の食品加工業	0.9	3.7	1.4
食品制造业	食品製造業	0.3	4.1	4.4
酒、饮料和精制茶制造业	酒、飲み物と精製茶製造業	0.1	0.9	0.7
烟草制品业	タバコ製品業	0	0.8	0.9
纺织业	紡績業	-0.1	5.5	6.9
纺织服装、服饰业	紡織の服装、アパレル業	0.4	0.9	0.8
木材加工和木、竹、藤、棕、草制品业	木材加工や木、竹、藤、シュロ製造業	0.1	2.8	2.8
造纸和纸制品业	紙と紙製品業	0.2	0.5	2
印刷和记录媒介复制业	印刷や記録媒体コピー業	0.2	0.7	1.4
石油加工、炼焦和核燃料加工业	石油加工、コークスと核燃料加工業	0.9	34	33.3
化学原料和化学制品制造业	化学原料と化学製品の製造業	0.6	13.6	16.8
医药制造业	医薬品の製造	0	0.5	0.4
化学纤维制造业	化学繊維製造業	0.8	5.7	7.7
橡胶和塑料制品业	ゴム、プラスチック製品業	0	2.5	3.4
非金属矿物制品业	非金屬鉱物製品業	-0.5	4.7	7.3
黑色金属冶炼和压延加工业	黒色金属精錬と圧延加工業	-0.5	-1.3	7.9
有色金属冶炼和压延加工业	非鉄金属を製錬すると圧延加工業	-1.3	10.4	17
金属制品业	金属製品業	0.1	4.2	6.6
通用设备制造业	汎用設備製造業	0.2	1.5	2.1
汽车制造业	自動車製造業	-0.1	0.6	0.6
铁路、船舶、航空航天和其他运输设备制造业	鉄道、船舶、航空宇宙およびその他運輸設備製造業	0.2	1.7	1.8
计算机、通信和其他电子设备制造业	コンピュータ、通信やその他の電子設備	0.8	0.6	1
电力、热力生产和供应业	電力、熱生産や供給業	0.1	9.7	8.8
燃气生产和供应业	ガスの生産や供給業	0	22	15.7
水的生产和供应业	水の生産や供給業	0.1	1.4	1.6

会計・税務情報

「六税二費」減免政策について

財政部及び税务总局は、2022年3月1日付で、「中小企業の「六税二費」減免政策のさらなる実施に関する公告(財政部 税务总局公告 2022年第10号) (中文名: 关于进一步实施小微企业“六税两费”减免政策的公告)を公布しました。

その主な内容は以下の通りです。

1. 省、自治区、直轄市の人民政府は、管轄地区の状況とマクロ的重要に基づき、増値税小規模納税人、中小企業及び個人事業者に対して、50%の範囲内で、六税、すなわち、資源税、都市維持建設税、不動産税、都市土地使用税、印紙税(証券取引の印紙税は含まない)、耕地占用税、及び二費、すなわち、教育費附加、地方教育附加、を減免することができる。
2. 本公告を適用できる中小企業とは、国家が制限または禁止していない産業に従事する企業で、年間課税所得が300万元以下、従業員数が300人以下、総資産が5千万元以下という3つの条件を満たす企業を指す。
尚、従業員数には、企業と労働関係にある従業員及び企業が労働者派遣のために受け入れた労働者数を含む。従業員数及び総資産の指標は、企業の年間を通じた四半期ごとの平均値によって決定されるものとする。具体的な計算式は以下の通り。
四半期平均=(期首+期末)÷2
年間の四半期平均=年間の四半期平均の合計÷4
また企業が年度の途中で事業活動を開始または終了した場合には、実際の営業期間を課税年度として上記の指標を決定する。
3. 本公告の有効期間は、2022年1月1日から2024年12月31日とする。
上記の条件に該当する企業の皆さんには、この優遇政策の適用をお勧めします。

人事労務情報

従業員1人当たり500元までの補助が受けられます



人力資源社会保障部、財政部、国家税務総局が、2022年4月25日に公布した、「雇用の安定と失業の防止に向けたスキルアップのための失業保険の業務に関するお知らせ(中文名: 关于做好失业保险稳岗位提技能防失业工作的通知关于做好失业保险稳岗位提技能防失业工作的通知)」の第5項によれば、就業維持のための単発訓練補助金の支給が書かれています。その内容は以下の通りです。

2022年1月1日から12月31日まで、累計1回(以上)の中・高リスクの流行地域の市および県(市、区)において、新型コロナウイルスの感染流行による深刻な影響により、一時的に通常営業できない中小企業に対して、失業保険被保険者1人当たり500元以下の割合で、就業維持のための単発訓練補助金を支給し、業務ができない従業員に業務の代わりに研修させることを通じて企業組織を支援します。社会組織、財団、社会サービス機関、法律事務所、会計事務所、そして保険に加入している個人事業主が、この政策を利用できます。

社会保険機関は、ビッグデータを通じて、企業が訓練計画、訓練証明書、従業員名簿、生産・運営証明書を提出しなくても、失業保険加入企業の人数に応じて、直接、補助金を支給することができます。上記の補助金は、同一企業に対して1回のみ交付されます。上記の方針を実施する地域では、前年度の失業保険基金のロールオーバー残高の積立期間は、少なくとも2年でなければなりません。この政策は、2022年12月31日まで実施される予定です。具体的な対策は、各省(中央政府直轄の自治区・市町村)が策定するものとするとしてします。

皆さんが所属する地区の社会保険機関に、問い合わせるみてはいかがでしょうか？

通知原文: [人力資源社会保障部 財政部 国家税務総局关于做好失业保险稳岗位提技能防失业工作的通知_中华人民共和国人力资源和社会保障部 \(mohrss.gov.cn\)](#)

追記

上海市は、毎年7月1日に最低賃金基準を調整しますが、今年度の月の最低賃金基準は、昨年度の2,590元(手取り)(時間最低賃金は23元)と同額、すなわち据え置きにすることになりました。



ナニワのおっちゃん経営道！
《新コーナー》 社会人・企業人としての「ものの見方・みえ方」について語る！

第 82 回：「愛する」と、「好き！」とは、「あっち」と「こっち」の大違い！」

今回は、当年 78 歳の私には、ちょっぴりちょっと照れ臭いようなテーマですが、現役の皆さんには、じっくりと考えていただきたいテーマだと思うのです。

“愛する！”という行為で、「愛という情」をうけるのは、あっち(相手側)ですね。

“好き！”という行為で、「愛という情」をうけるのは、こっち(自分側)ですね。

また、

“愛する！”という行為は、自分の気持ちであって、あっち(相手)に与えるもの！

“好きです！”という行為は、相手の感情を、自分のために奪うもの！

「あなたが好きです！」という行為は、一見、「あなたのことを想っています！」というように思えますが、実は、“私が好きなあなた”を自分のものにしたい！…と言う「自分のための感情」＝「自分への愛」なのです。

そして、“あなたを愛しています！”ということから生まれる行為は、「相手に見返りを求めることなく、愛情を与え続ける心が持てる」ということであろうと、最近になって思えるようになったのです。

また、

“愛する！”…とは、「相手の失敗・成長、いずれも許す心」

“愛する！”…とは、「自分のものを与えることを惜しまない心」

“愛する！”…とは、「自分への見返りを求めない心」

と、見つけたり！！

皆さん、どう思われますか???

お問い合わせは
MYDO まで!!



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司

〒200336 上海市長寧区 延安西路 2201 号

上海國際貿易中心 2415 室

TEL: +86-21-6407-0228 FAX :+86-21-6407-0185

E-mail: info@shmydo.com URL: <http://shmydo.jp>